

C57BL/6 マウスの骨髄細胞を *ex vivo* で antisense-oligo を導入した時の自己複製能を評価した。

【結果・考察】造血幹細胞の *mel-18* 発現の低下により，*Hoxb4* 発現が増加することで造血幹細胞の自己複製が亢進することが判明した。

7. Circulating Natural Killer T Cells in Patients with Asthma

(気管支喘息患者における末梢血 Natural Killer T 細胞)

池上靖彦

展開医科学専攻病態制御医科学講座 (分子内科学)

気管支喘息への NKT 細胞のかかわりを検討する目的で，患者末梢血中の NKT 細胞数，刺激に対する反応性を測定し臨床背景との関連を検討した。気管支喘息患者32名，健常者29名から末梢血を採取，CD3 陽性細胞中 $V\alpha 24+V\beta 11+$ NKT 細胞比率，末梢血中の絶対値を測定。また，末梢血単核球を， $1\times 10^6/\text{ml}$ に調整し α -GalCer (100 ng/ml) と IL-2 (50 IU/ml) で刺激し，8日目の NKT 細胞比率を測定した。患者背景として，年齢，罹病期間，好酸球数，総 IgE 値，FEV1.0/FVC を用いた。NKT 細胞数は，気管支喘息患者において，有意に低下していた。患者背景はいずれも NKT 細胞数と相関が認められなかった。また，NKT 細胞の増殖反応は気管支喘息患者と健常者間で有意差を認めなかった。NKT 細胞数は気管支喘息患者において，すでに低下していたが，この低下は内因性によるものではないと考えられた。